

## 平成 25 年度公共事業再評価対象事業一覧表

(県事業：交通基盤部所管事業)

1

番号	事業主体	事業名	箇所名	関係市町	事業採択年度	用地着手年度	工事着手年度	計画期間	再評価理由	全体事業費 (百万円)	H25年度までの事業費 (百万円)	事業進捗率 (%)	費用対効果	評価の視点		対応方針(案)及び理由		特記事項 事業費負担割合	摘要
														事業の必要性	進捗の見込み	対応方針(案)	理由		
1	静岡県	道路改築事業	いっばんこくどう 一般国道414号静岡ハ <sup>イ</sup> ハ <sup>ス</sup>	沼津市	H6	H7	H13	H6～H39	再評価実施(H20)後5年が経過	30,000	9,576	31.9%	3.73			継続	本事業は、慢性的な渋滞対策や災害時の代替道路としての活用など、事業効果が高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。	国55% 県45%	
2	静岡県	道路改築事業	いっばんこくどう 一般国道136号土肥拡 <sup>く</sup> 幅	伊豆市	S61	S62	S63	S61～H32	再評価実施(H20)後5年が経過	15,400	13,487	87.6%	1.12			継続	事業は順調に進捗しており、事業効果が十分認められるため、事業を継続し早期完成を図る。	国55% 県45%	
3	静岡県	道路改築事業	いっばんこくどう 一般国道362号本川根 <sup>しずおか</sup> ハ <sup>イ</sup> ハ <sup>ス</sup>	川根本町	S56	S57	S58	S56～H34	再評価実施(H20)後5年が経過	24,000	20,548	85.6%	0.91			継続	本事業は、B/Cに反映されない事業効果が高く必要性が多岐にわたること、かつ、残事業B/Cが1以上であり、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。	国55% 県45%	
4	静岡県	道路改築事業	しゅようちほうどう 主要地方道 三島富士線	沼津市	H21	H21	H21	H21～H27	事業採択(H21)後5年が経過	500	385	77.0%	2.78			継続	本事業は、慢性的な渋滞対策としての事業効果が高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。	国55% 県45%	
5	静岡県	道路改築事業	いっばんけんどう 一般県道 富士停車場伝法線	富士市	H21	H23	H21	H21～H27	事業採択(H21)後5年が経過	1,915	230	9.9%	4.28			継続	本事業は、慢性的な渋滞対策としての事業効果が高く、事業も順調に推移していることから、事業を継続し早期完成を図る。	国55% 県45%	
6	静岡県	道路改築事業	しゅようちほうどう 主要地方道 焼津森線	藤枝市	H21	H22	H21	H21～H27	事業採択(H21)後5年が経過	2,800	1,931	69.0%	4.43			継続	本事業は、慢性的な渋滞対策としての事業効果が高く、事業も順調に進捗していることから、事業を継続し早期完成を図る。	国55% 県45%	
7	静岡県	道路改築事業	いっばんけんどう 一般県道 磐田掛川線 (磐田市二之宮)	磐田市	H21	H21	H23	H21～H26	事業採択(H21)後5年が経過	1,400	1,097	78.4%	1.42			継続	本事業は、従前からの慢性的な渋滞の対策として事業効果が高く、関連する街路事業も含めて順調に進捗しており、事業を継続して早期完成を図る。	国55% 県45%	
8	静岡県	広域基幹河川改修事業	にきゅうかせん 二級河川 馬込川 (津波工区)	浜松市	S56	S56	S56	S56～H30	再評価実施(H20)後5年が経過	9,930	9,657	97.3%	3.10			継続	事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待は大きく、津波浸水被害を防止するため事業継続とする。	国50% 県50%	
9	静岡県	総合流域防災事業	いっきゅうかせん 一級河川 梅の木沢川	長泉町	S56	S56	S56	S56～H33	再評価実施(H20)後5年が経過	2,030	1,517	74.7%	1.26			継続	事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待は大きく、浸水被害を軽減するため事業継続とする。	国50% 県50%	
10	静岡県	総合流域防災事業	にきゅうかせん 二級河川 庵原川	静岡市	H6	H8	H6	H6～H44	再評価実施(H20)後5年が経過	7,220	3,139	43.5%	4.70			継続	事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待は大きく、浸水被害を軽減するため事業継続とする。	国50% 県50%	
11	静岡県	浜松基地周辺障害防止対策事業	にきゅうかせん 二級河川 東神田川	浜松市	S56	S56	S60	S56～H46	再評価実施(H20)後5年が経過	8,794	4,508	51.3%	1.75			継続	事業は順調に進捗しており、費用対効果も認められる。地域住民の期待は大きく、浸水被害を軽減するため事業継続とする。	国66.7% 県33.3%	
12	静岡県	急傾斜地崩壊対策事業	ふなだいわもと 船田岩本	松崎町	H21	H22	H22	H21～H27	事業採択(H21)後5年が経過	265	181	68.3%	2.73			継続	事業は順調に進捗して費用対効果も認められていることから、事業を継続して整備の促進を図る。	国 45% 県 45% 受益者 10%	
13	静岡県	急傾斜地崩壊対策事業	あおば ね いわた 青羽根岩下	伊豆市	H21	H21	H21	H21～H27	事業採択(H21)後5年が経過	228	145	63.6%	2.86			継続	事業は順調に進捗して費用対効果も認められていることから、事業を継続して整備の促進を図る。	国 45% 県 45% 受益者 10%	

「評価の視点」欄の表示は、「継続が妥当」、「見直しにより継続が妥当」、「継続は妥当ではない」×

## 平成 25 年度公共事業再評価対象事業一覧表

2

(県事業：交通基盤部所管事業)

番号	事業主体	事業名	箇所名	関係市町	事業採択年度	用地着手年度	工事着手年度	計画期間	再評価理由	全体事業費 (百万円)	H25年度までの事業費 (百万円)	事業進捗率 (%)	費用対効果	評価の視点		対応方針(案)及び理由		特記事項 事業費負担割合	摘要
														事業の必要性	進捗の見込み	対応方針(案)	理由		
14	静岡県	急傾斜地崩壊対策事業	さき 関の沢	静岡市	H21	H21	H21	H21～H28	事業採択(H21)後5年が経過	380	285	75.0%	1.48			継続	事業は順調に進捗して費用対効果も認められていることから、事業を継続して整備の促進を図る。	国 45% 県 45% 受益者 10%	
15	静岡県	急傾斜地崩壊対策事業	こころおぼろこ 小河内番古	静岡市	H21	H22	H22	H21～H28	事業採択(H21)後5年が経過	330	182	55.2%	4.49			継続	事業は順調に進捗して費用対効果も認められていることから、事業を継続して整備の促進を図る。	国 45% 県 45% 受益者 10%	
16	静岡県	急傾斜地崩壊対策事業	ときが や 時ヶ谷ナガウタリ	藤枝市	H21	H22	H23	H21～H28	事業採択(H21)後5年が経過	371	179	48.2%	4.15			継続	事業は順調に進捗して費用対効果も認められていることから、事業を継続して整備の促進を図る。	国 45% 県 45% 受益者 10%	
17	静岡県	地すべり対策事業	くちまもと 口坂本	静岡市	S63	S63	S63	S63～H28	再評価実施(H20)後5年経過	9,582	9,319	97.2%	2.33			継続	事業は順調に進捗して費用対効果も認められていることから、事業を継続して整備の促進を図る。	国 50% 県 50%	
18	静岡県 静岡市	港湾整備事業 (小型船溜り整備事業)	しみずこう 清水港	静岡市	H20	-	H20	H20～H30	採択後5年以上が経過	6,557	1,639	25.0%	1.18			継続	国際海上コンテナターミナルや親水緑地と一体となって、船舶の安全性・利便性の向上や観光交流・地域振興の場の創出を目指し整備が進められており事業継続とする。	国40% 県45% 市15%	
19	静岡県	街路整備事業	としけいかくどうろ 都市計画道路 もといちばおおぶちせん 本市場大淵線	富士市	H11	H11	H20	H11～H30	再評価実施(H20)後5年経過	6,543	5,039	77.0%	1.26			継続	富士市内の主要幹線道路間を結ぶ重要な路線であり、費用対効果も認められ、用地買収や工事も順調に進捗していることから、事業継続とする。	国 55.0% 県 30.0% 市 15.0%	
20	静岡県	林道事業	と い へ だ せん 土肥戸田線	沼津市 伊豆市	H2	-	H2	H2～H26	再評価実施(H20)後5年経過	3,255	3,180	97.7%	1.17			継続	本路線は費用対効果が認められるとともに林業の振興と森林の適切な維持管理のために不可欠であり、地元の林道開設に対する期待、要望も強いことから、事業を継続する。	国 50% 県 40% 地元10%	
21	静岡県	林道事業	ごんしちとうげせん 権七峠線	静岡市	H3	-	H3	H3～H31	再評価実施(H20)後5年経過	3,300	2,512	76.1%	2.08			継続	本路線は費用対効果が認められるとともに林業の振興と森林の適切な維持管理のために不可欠であり、地元の林道開設に対する期待、要望も強いことから、事業を継続する。	国 50% 県 40% 地元10%	
22	静岡県	林道事業	ちしやません 智者山線	川根本町	H1	-	H2	H1～H28	再評価実施(H20)後5年経過	2,260	1,878	83.1%	2.42			継続	本路線は費用対効果が認められるとともに林業の振興と森林の適切な維持管理のために不可欠であり、地元の林道開設に対する期待、要望も強いことから、事業を継続する。	国 50% 県 40% 地元10%	
23	静岡県	林道事業	いけの たいらやたけせん 池の平矢岳線	浜松市	H2	-	H3	H2～H35	再評価実施(H20)後5年経過	2,800	1,896	67.7%	1.34			継続	本路線は費用対効果が認められるとともに林業の振興と森林の適切な維持管理のために不可欠であり、地元の林道開設に対する期待、要望も強いことから、事業を継続する。	国 50% 県 40% 地元10%	

「評価の視点」欄の表示は、「継続が妥当」、「見直しにより継続が妥当」、「継続は妥当ではない」×